

2017年

6月号

ふれあいネットワーク



やめ社協だより

発行●社会福祉法人八女市社会福祉協議会(八女市社会福祉会館内) 〒834-0031 八女市本町599番地



委嘱状交付



来賓あいさつ
(民児協黒木校区会長)



講演会の様子



九州大谷短期大学福祉学科
教授 中村秀一氏



福祉委員活動報告

黒木地区 古賀美久美様 大淵地区 元村末子様



会場の様子



会場の様子

黒木校区福祉委員委嘱状 交付式、研修会を開催

黒木校区福祉委員委嘱状交付式と研修会を4月20日(木)に開催しました。

八女市社会福祉協議会では、地域の実情に即した支援活動が展開されるように、日頃から身近な地域で見守りや支え合いのためのネットワークづくりを推進しています。

福祉委員は、民生委員児童委員の協力者として、要援護者など気になる方へ、日常的な訪問や見守りを通して、福祉問題の早期発見に努めたり、ふれあいいきいきサロン活動への協力などを行っていただいています。黒木校区では、平成3年から福祉委員制度を設け、福祉活動の充実を図っています。

当日は、91名の福祉委員に委嘱状を交付し、研修会では九州大谷短期大学福祉学科教授 中村秀一氏より「これからの小地域福祉活動について」と題し講演いただきました。講演のなかでは、「自助と公的サービスだけでは福祉は成り立たず、地域の課題を我が事としてとらえ、支援していくことが重要です。支援の主体者はかわらうとする「相手」の気持ちであり、「してもらう」ではなく「いっしょに」という対等性や「できること」を認めることが、安心と元氣のある地域づくりにつながることなどを話されました。

講演後は、福祉委員活動報告として、黒木地区谷蓮輪区、大淵地区大淵区の福祉委員から活動報告をしていただきました。福祉委員の活動は、地域によって課題も異なるため、その取組みにも違いがあります。そのために、各地区の取組みを紹介し、意見交換されることで活動の参考にしていただいています。



福祉のまちづくり実現に向けて

社会福祉法人八女市社会福祉協議会

会長 橋爪隆幸

皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申しあげます。平素は八女市社会福祉協議会に格別なるご支援・ご協力を賜り厚く御礼申しあげます。

私こと、5月10日付で三田村統之前会長の後を受け、社会福祉法人八女市社会福祉協議会会長に就任いたしました。

社会福祉をとりまく状況としては、今日、少子高齢化の進展や人口減少、核家族化や住民相互の社会的つながりの希薄化により、地域社会の環境が大きく変容しています。

このような変化を背景とした高齢者の孤立や子育てに関する不安、貧困問題、しゅうがい者支援、災害弱者への対応など、安心安全の地域生活を揺るがす問題が顕在化してきています。

八女市社会福祉協議会では現在、行政や関係団体と一体となって「第2次八女市地域福祉活動計画」を作成していますが、社会福祉法の改正をはじめ介護保険制度の改正などと相まって、小地域福祉ネットワークづくりによる生活支援の体制を整備するなどの更なる取組みが必要となっています。

また、共同募金会・日本赤十字社・献血推進協議会の取り組みにつきましても、日頃より多大なるご理解とご支援を賜り重ねて感謝申し上げます。命と暮らしを守る支援活動の充実に努めるため、引き続きご愛顧いただきますようお願いいたします。

八女市社会福祉協議会は、地域福祉の推進役として市民の皆さまのお役に立てるよう、また安心して住み良い福祉のまちづくりに貢献できるように努力する所存でございますので、ご意見賜りますようお願い申しあげごあいさつとします。

八女市社会福祉法人 連絡会を設立

5月11日(木)、八女市社会福祉会館において、八女市社会福祉法人連絡会設立総会が開催されました。

八女市社会福祉協議会の呼びかけにより昨年より準備を始め、連絡会には八女市内に事業所を持つ25の社会福祉法人全てに参加していただきました。

総会では、連絡会の要綱案・役員を選任案などが承認されました。

この連絡会の目的は、八女市内における社会福祉法人の「情報交換又は共有の場」、更には「地域貢献を研究する」などの協議の場です。

具体的には、八女市内の社会福祉法人が、「オール八女」「チーム八女」として、「お互いのサービスマネジメント」や法人経営の在り方、「地域貢献の方法」について研究して行くことにあります。



赤十字救急法基礎講習開催のお知らせ

日時 平成29年7月9日(日) 10:00~16:00
会場 八女市社会福祉会館
講習内容 基礎講習〔赤十字救急法について・手当の基本・一時救命処置(BLS)(心肺蘇生・AED・気道異物除去)〕
講師 赤十字救急法指導員

受付期間 6月23日(金)まで
申込・問い合わせ先 日本赤十字社福岡県支部 事業部事業課 講習担当
TEL 092-523-1172 FAX 092-521-2552
ホームページ <http://.fukuoka.jrc.or.jp>

平成28年度 実施した主な事業について報告します

(1)法人運営事業

- ◆ 理事会・評議員会等の会議の実施

(2)地域福祉活動推進事業

- ◆ ふれあいのまちづくり事業の実施
- ◆ 小地域福祉活動・ふれあいきいきサロン活動の推進
- ◆ 地域福祉活動計画策定の推進
- ◆ 広報活動の強化
- ◆ 生活支援体制整備事業の実施
- ◆ 生活困窮者支援事業の実施
- ◆ 福祉教育、啓発活動の推進
- ◆ 各種福祉事業（団体）への活動支援

- ◆ 第1回八女市合同金婚式の実施
- ◆ ボランティアセンター活動の推進
- ◆ 八女市コミュニケーション支援事業(市委託)の実施
- ◆ 地域介護予防支援事業(市委託)の実施
- ◆ 八女市介護人材バンク事業(市委託)の実施

(3)福祉サービス利用援助事業

- ◆ 福祉サービス利用援助事業の推進
- ◆ 日常生活自立支援事業の実施

(4)在宅福祉サービス事業

- ◆ 在宅福祉サービスの実施、市委託事業の実施
- ◆ しょうがい者居宅介護事業の実施

- ◆ 介護保険事業及び介護予防事業の実施

(5)福祉施設サービス部門

- ◆ 介護老人福祉施設事業の実施
- ◆ 授産所麻生園事業の実施

(6)施設管理運営部門

- ◆ 八女市社会福祉会館の管理運営
- ◆ 地域福祉センター、総合保健福祉センター等の管理運営

(7)葬祭事業部門

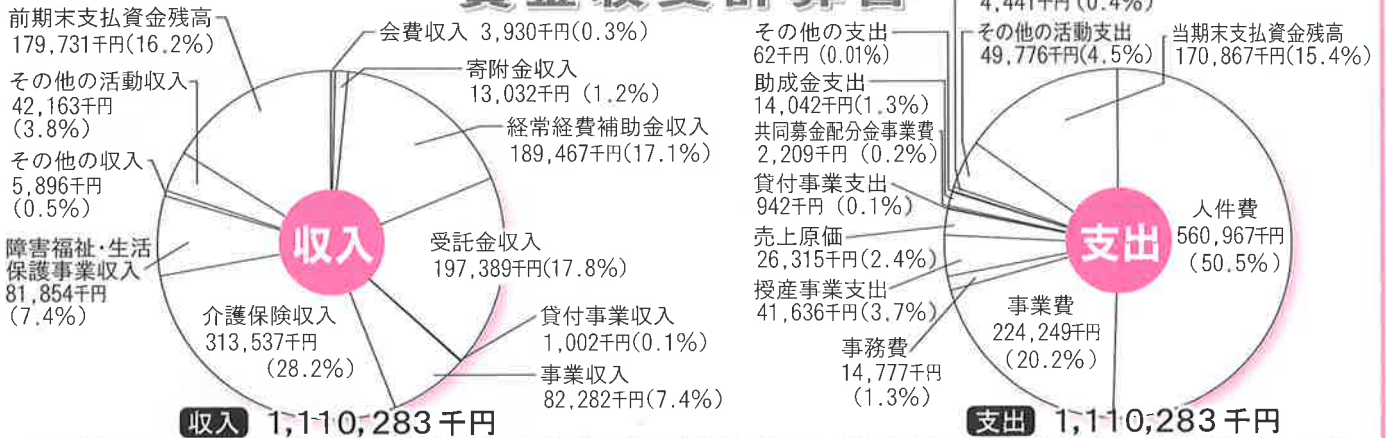
- ◆ 葬祭品の販売、霊柩車運行事業の実施

(8)環境衛生事業部門

- ◆ 自給肥料供給施設事業の実施

平成28年度 決算状況について報告します

資金収支計算書



貸借対照表

(単位：千円)

資産の部	
科目	金額
◎流動資産	248,642
現金・預金	167,165
未収金	77,604
未収収益	3,268
商品・原材料・その他	605
◎固定資産	874,606
基本財産	85,297
基本財産特定預金	6,000
建物・建物付属設備	79,297
その他の固定資産	789,309
建物・付属設備等	4,389
車輛運搬具	4,899
器具及び備品	2,468
権利・その他	4,091
リース資産	12,998
退職共済預け金・積立資産	246,643
福祉基金積立預金	88,070
財政調整積立預金	351,251
施設整備等積立預金	57,845
就業者福祉資金積立資産	16,655
資産の部合計	1,123,248

負債の部	
科目	金額
◎流動負債	81,139
1年以内返済予定リース債務	3,955
未払費用	74,727
未返還金	332
預り金・その他	2,125
◎固定負債	198,969
リース債務	9,042
サービス区分間長期借入金	1,500
退職給与引当金	171,772
就業者福祉資金預り金他	16,655
負債の部合計	280,108
純資産の部	6,000
基本金	6,000
基金	88,070
国庫補助金等特別積立金	39,038
その他の積立金	525,914
退職共済積立金	116,818
財政調整積立預金	351,251
施設整備等積立金	57,845
次期繰越活動収支差額	184,118
純資産の部合計	843,140
負債及び純資産の部合計	1,123,248

財産目録

(単位：千円)

科目	金額
1. 資産合計	1,123,248
流動資産	248,642
固定資産	874,606
(1)基本財産	85,297
(2)その他の固定資産	789,309
2. 負債合計	280,108
流動負債	81,139
固定負債	198,969
3. 差引純資産	843,140

※詳しくは、社会福祉協議会本所及び各支所で閲覧できます。



第55回 福岡県身体障がい者体育大会

君は風 いしづちを駆け 瀬戸に舞え「笑顔つなぐえひめ大会」をめざして

5月3日(水)福岡県身体障がい者体育大会が、福岡市東平尾公園博多の森陸上競技場にて開催されました。

大会当日は晴天に恵まれ、県内から市町村、施設等 69 の団体より、総勢 707 名の選手が陸上、フライングディスク、アーチェリー、卓球の4競技に挑みました。

八女市より 36 名の選手が参加し、金メダル 15 個、銀メダル 5 個、銅メダル 3 個を獲得、好成績を残しました。

今回の大会で好成績を収めた方の中から、10月28日～30日に愛媛県で行われる「第17回全国障害者スポーツ大会」に福岡県代表として参加される事になっています。

災害からあなたを守る 防災ラジオ

八女市の防災等緊急情報は FM八女 [80.1MHz] を通じて放送します。



リサイクル適性 (A) 環境に配慮した植物性大豆インキを使用しています。この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

